


# ちゅういっぴ組

2月8日(水)~2月17日(金)

## ~おぼけのおうちを作ろう~


★秘密基地のイメージで子どもたちの背丈ほどの段ボールをいくつか用意し、部屋の端に設置してみました。すると、子どもたちから「ここはおぼけの家だよ」と別のイメージが膨らみ始めたため『おぼけの家』というイメージをもって展開が始まっています。

★ひらがなへの興味が大きくなり自分で書けるようになってきたため、看板の文字書きも子どもたちのみで挑戦しました。



「この部分を繋げるのはどうかな？」  
「繋がったら大きい部屋になりそうだね」  
\*複数の段ボールを使って、部屋のレイアウトを考えている所です。通路として繋がったり、独立した部屋にしたりと想像力豊かに設置していました。

<自立心>



『おぼけ』の『け』ってどうやって書くんだっけ？」

「ここに書いてあるよ。」

\*友達の名前など様々な場所にひらがながあることに気付き、分からない文字は確認しながら看板作りをしていました。

<量・図形、文字等への関心・感覚>

「鬼が来たぞ~どこにいる~」  
「ここに隠れてるみたいだよ」  
\*紙皿のお面を付けている子どもが鬼やおぼけになって、おどかしているところです。役になりきる楽しさを味わっています。

<豊かな感性と表現>